

2007 年度

科目名 基礎ゼミⅡ	対象学科・学年 文学部日文2回生	担当者 鈴木 利一
授業テーマ 萬葉集研究を通して学ぶ古典文学研究法		
授業の概要と目標 上代文学を研究するために必要な基礎知識及びその具体的方法を、萬葉集の輪読を通して修得します。講義中には、古代文学を取り巻く社会環境等も解説していくつもりです。		
評価方法 講義への出席状況 (40%)、課題の提出状況 (40%)、課題に取り組む姿勢 (20%) 等を勘案し、総合的に判断します。		
テキスト 『萬葉集』全歌が原文と共に載っているものなら何でもよい。	著者	出版社
参考書	著者	出版社
授業スケジュール・内容 萬葉集に収載される著名作品を各自が一首ずつ担当し、資料作成の上、輪読形式で研究発表を行います。この発表に伴う調査、討議を通して、上代文学研究に必要な基礎知識を養うのが目的です。また、資料収集法、使用工具書類の解説も随時行っていく予定です。さらに、資料収集の過程では、インターネット上の図書館・研究期間のサイトを利用することも必要になってきます。そうしたオンライン情報や電子データの取り扱いについても、機会のあるごとに解説し指導していく予定です。輪読作品と講義の予定は以下の通りです。 <ol style="list-style-type: none">1. 萬葉集概説と資料・調査方法等の解説 (2週)2. 卷一、二〇 額田王歌3. 卷一、二七 天武天皇歌4. 卷一、二八 持統天皇歌5. 卷三、二六六 柿本人麻呂歌6. 卷三、二七二 高市黒人歌7. 卷二、一四一 有間皇子歌8. 卷三、四一六 大津皇子歌9. 卷一、六三 山上憶良歌10. 卷一、六四 志貴皇子歌11. 卷三、三九〇 紀皇女歌12. 卷三、三二八 小野老歌13. 卷三、三七八 山部赤人歌14. 卷三、三五― 沙弥満誓歌 ※講義の一環として、奈良国立博物館で開催予定の正倉院展見学を行う予定です。		